

図画工作科学学習指導案

横浜市立いぶき野小学校

指導者 中出 莉恵

1. 日時・場所 平成28年1月27日(水) 第5校時 イングリッシュルーム
2. 学年・組 第1学年2組 31名(交流児童含む)
3. 学習の主題から題材へ

「学習の主題」

活動したことや表現したのを見ることを楽しむ。

B鑑賞(1) 作品などを鑑賞する活動

子どもたちの姿

教師の願い

- ・良いと思った作品の色や形に注目し、作品を見る時の視点を身に付けてほしい。
- ・自分の体全体を大きく使って、表現することの楽しさを味わってほしい。
- ・友だちのまねっこ写真を見ることで、自分とは違う見方や考え方があることに気付いてほしい。
- ・美術作品に親しみをもってほしい。

題材名

『ようこそまねっこびじゅつかんへ』

～アートカードのまねっこしゃしんをとって、見あうことをたのしもう～

題材目標

- 作品の色や形のイメージを、自分の体で表現したり、友だちが体で表現した作品の特徴を楽しみながらとらえたりする。
- 作品を自分の体で表現する活動や友だちが体で表現した作品から、色や形のイメージなど作品の特徴をとらえられるようにする。

題材について

本題材は、美術館の所蔵作品を自分の体全体で表現する活動を通して、作品のよさや面白さを楽しみながら感じ取る鑑賞活動である。美術館の作品を楽しみながら体で表現するとともに、美術作品を体で表現した友だちをデジタルカメラで撮影し、画像を鑑賞してどの美術作品を表現したのか当てる活動を行い、色や形やイメージなどの作品の特徴をとらえられるようにしたい。普段、美術館にあるような美術作品をじっくりと見る機会はほとんどなく、親しみのある児童も少ないと考える。今回は、自分の体で作品を表現することによって、その壁を少しでも低くし、作品に親しみをもてるようにした

い。また、友だちが表現した写真を見て、どの作品を表現したものか考える活動を通して、美術作品の特徴に気付くとともに、鑑賞の楽しさを感じられるようにしたい。

○本題材における〔共通事項〕についてのとらえ

〔共通事項〕

- ・自分の感覚や活動を通して、形や色などをとらえること。
- ・形や色など基に、自分のイメージをもつこと。

美術作品を自分の体全体で表現し写真にとる活動や、友だちの写真を見て考える活動を通して、作品の形や色の特徴からその面白さをとらえ、「トゲトゲする感じのする作品だ」「優しい色だから、優しい感じの作品」など、自分のイメージをもつ。

4. 研修主題に迫るために

緑区 研究主題

自ら学び続ける子どもを育てるための、情報・視聴覚教育メディアをいかした学習推進
～明日の授業に役立つ教材・機器の活用～

《出会いの工夫》

美術作品との出会いに視聴覚機器を活用したい。同じ画像を提示するにも、黒板に拡大したのを見せるのと、テレビ画面に映したものでは児童の関心が違っている。また、テレビ画面には画像が鮮やかに映し出されるため、より興味をもって、作品を鑑賞できると考える。

また、美術作品は様々なジャンルのものを準備し、自分のお気に入りの作品に出会えるよう工夫をしたい。それによって、写真を撮るとき美術作品の世界に入りやすくなれるようにする。作品は黒板掲示用の他にも、各班にアートカードセットを用意し、出会った作品を手元でじっくりと鑑賞できるようにする。

《場の設定の工夫》

美術作品やお互いに撮った写真は、SDカードをテレビ挿入して画面に映し、鑑賞を行う。そのため、どの席からもできるだけ見やすい場所にテレビ台を設置しようと思う。また、写真をお互いに取り合う場面では、隣の教室も使うなど広く場を設け、体全体で表現することができるようにしたい。

《共感的支援の工夫》

子ども達は様々に考えながら、作品を表現しようとするだろう。しかしながら、作品の真似ではなく感じたことを表現する活動なので、抽象的なものをイメージすることが未熟な低学年にとっては、難しく感じるかもしれない。それぞれの感じ方を大切にしながらも、より作品を見て体全体で大きく表現できるように、子ども達の言葉に耳を傾けたり質問したりしながら支援をしていく。友だちの表現も参考にしながらできるように、対話をしていきたい。

《小中一貫の視点》

低学年では、体で表現をしながら作品の形や色の特徴をとらえ、美術作品に親しみを持ち、鑑賞することを楽しむことができるようにする。この活動を基に、中・高学年で取り扱う美術作品の鑑賞活動につなげていきたい。

5. 題材の評価規準

造形への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・アートカードの作品との出会いを楽しんでいる。・・・A ・作品の色や形のイメージを自分の体で表現したり、友だちが体で表現した作品の特徴とらえたりすることを、楽しんでいる。・・・B
鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・アートカードの作品の色や形、表現の面白さに気づいている。・・・C ・作品を自分の体で表現する活動や友だちが体で表現した作品から、色や形のイメージなど作品の特徴をとらえている。・・・D

6. 指導と評価の計画 2時間（本時2/2）

ア・・・美術作品をみて気づいたことを話し合う。（20分）

イ・・・アートカードの作品をじっくりと見て、お気に入りの1枚を選ぶ。（25分）

ウ・・・アートカードの作品の特徴をとらえ、体でポーズをとる。（25分）

エ・・・体で表現した友だちの写真をみて、どのカードか当てる。（20分）

時	子どもの学習活動	評価規準	教師の指導
1 時	<p style="text-align: center;">ア びじゅつかんの さくひんを 見てみよう！</p> <p>○美術作品を鑑賞する。 ・「たくさん色が使われているね」 ・「丸い形がいっぱいある」</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・美術作品を提示する。
	<p style="text-align: center;">イ おきにいのり の さくひんを 見つけよう</p> <p>○8種類のアートカードの中から、お気に入りのものを見つける。</p> <p>○お気に入りの理由を、同じグループの人に伝える。 「不思議な形の花だからです」 「丸い形がたくさんあって面白いからです」</p>	<p>A</p> <p>C</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品に興味をもてるよう、アートカードに使われている作品を黒板に掲示し、一通り簡単な説明をする。 ・次の活動（体で表現してまねっこ写真を撮る）に活かそうな、お気に入りの理由があれば紹介をする。
2 時 <small>(本時)</small>	<p style="text-align: center;">ウ おきにいのり の さくひんで 『はい、ポーズ！』</p> <p>○お気に入りの作品の特徴をとらえて、体で表現する。 「丸い形を表現してみよう！」</p> <p>○グループの友だちと、デジタルカメラを使って、お互いに写真を撮り合う。</p>	<p>B</p> <p>D</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・初め提示した作品を使って、全体で一斉にポーズを試してみる。 ・各班にデジタルカメラを配付する。 ・児童が活動を楽しめるよう、一緒に作品を見ながら助言をする。

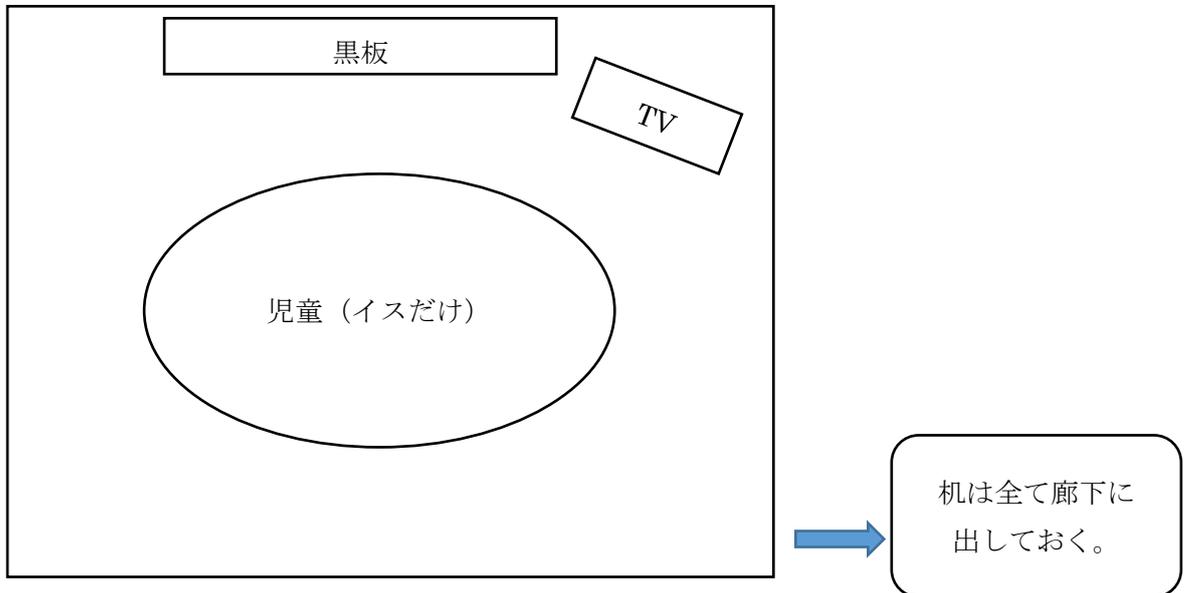
エ まねっこびじゅつかんへ ようこそ！ どのさくひんの まねっかな？		
○撮った写真をテレビに映し、お互いにどの作品の真似か当て合う。	B D	<ul style="list-style-type: none"> ・SD をテレビに挿入し、画像を映せるように準備をする。 ・まねっこ写真のどこが作品の特徴をとらえているか、気付けるようにする。

7. 準備

教師：美術作品（黒板掲示用、児童用アートカード）※8種類の作品を用意する。

デジタルカメラ、SD カード、テレビ

8. 場の設定（1年2組教室）



9. 本時の計画

本時目標：作品の色や形のイメージをとらえ、自分の体で表現したり、友だちが体で表現した作品を見たりすることを楽しむ。

展開

子どもの学習活動	具体的評価規準と評価方法	教師の指導
○前時に選んだお気に入りの作品を確認する。		
おきにいりの さくひんで 『はい、ポーズ！』		
○まねっこ写真の例を見て、これからの活動のイメージをもつ。		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に用意したまねっこ写真を提示する。 ・授業の最後に、まねっこ写真でどの

<p>○お気に入りの作品の特徴をとらえて、体で表現する。</p> <p>※1～4班は1年2組教室 5～8班は1年3組教室 へ移動して、活動をする。</p> <p>○グループの友だちと、デジタルカメラを使って、お互いに写真を撮り合う。</p>	<p style="text-align: center;">関</p> <p>作品の色や形のイメージを、自分の体で表現することを楽しんでいる。(行動観察・発言)</p> <p style="text-align: center;">鑑</p> <p>色や形のイメージなど作品の特徴をとらえている。(行動観察・発言)</p>	<p>作品を表現しているのか問題を出し合うことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各班の活動場所を伝える。 ・各班にデジタルカメラを配付し、使い方を確認する。 ・児童が活動を楽しめるよう、一緒に作品を見ながら助言をする。
--	--	---

まねっこびじゅつかんへ ようこそ！ どのさくひんの まねっこかな？

<p>○撮った写真をテレビに映し、お互いにどの作品のまねっこ写真を当て合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各班1枚まねっこ写真を選んでどの作品のまねっこ写真か問題を出す。 ・全員分のまねっこ写真を一通り見て、話し合う。 ・「小さくまるまって、この岩になっていると思います。」 ・「手を大きく広げているのは、この絵の葉っぱかな。」 	<p style="text-align: center;">関</p> <p>友だちが体で表現した作品の特徴を楽しみながらとらえたりしようとしている。(行動観察・発言)</p> <p style="text-align: center;">鑑</p> <p>色や形のイメージなど作品の特徴をとらえている。(行動観察・発言)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各班、作品を上手に表現できた写真を選べるようにする。 ・SDをテレビに挿入して、画像を映せるように準備をする。 ・まねっこ写真のどこが作品の特徴をとらえているか、気付けるようにする。
--	--	--